



提出 令和 8年 2月 25日

## 一般質問通告書

一括方式

一問一答方式

質問

順番

8

東海村議会議長 河野 健一様

議席番号 2 番 議員氏名 恵利 いつ

質問事項 (件名)	児童生徒等の安心・安全な環境の確保に向けた 取組について	答弁者
要旨 (具体的に)		
<p>学校には、児童生徒等の安全を確保するための環境を整え、事故の要因となる危険を早期に発見し、その危険を速やかに除去することが求められている。村はどのように考え対応しているのか伺う。</p>		
1) 昨年末、住民から「村松小学校の階段がひどい状態である。建て替えはいつ頃の予定か」との問合せがあった。校舎や体育館を確認したところ、階段にめくれている箇所が何か所もあり、ガムテープで応急処置されていた。体育館の暗幕は経年劣化によって裂け、使いづらい状態であった。村の公共施設等総合管理計画によると、築44年の村松小学校の校舎はこれから20年近く使用することになると考えるが、今後の取組について伺う		
2) 他の教育施設の安全への取組状況は		
3) 児童生徒が安心して学べる環境づくりについてどのように向き合っているか		

氏 名	恵利 いつ	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	学校給食無償化への取組	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>2025年12月の自民・公明・維新の三党による議論を踏まえ、来年度（2026年4月）から小学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）を実施することが決定している。しかし、国の来年度予算について現状では不確定である。本村として、学校給食無償化にどのように取り組むのか伺う。また、給食の質の向上、給食を通じた食育について本村の考えを伺う。</p> <p>1) 補助基準額は1か月当たり5200円と設定されているが、補助基準額を超えた場合の対応は</p> <p>2) 国は小学校の給食費を対象としているが、村独自の支援として中学校給食費の無償化の考えはないのか</p>		

質問事項 (件名)	松枯れなど樹木病害に対する取組について	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>白砂青松とうたわれた東海村の海岸砂防林であるが「松くい虫」による松枯れ被害が広がっている。クロマツ林の緩やかな再生を目指して、令和元年から村松晴嵐「クロマツ林」リジェネプロジェクトがスタート。そして令和6年度からは「おいでよ！みんなのクロマツ広場」と銘打ってセカンドステージとして取り組まれている。</p> <p>1) 松くい虫（マツノマダラカミキリが媒体）による被害は海岸松林の何割程度か</p> <p>2) 被害拡大防止のためにこれまでに投入した費用はおよそいくらか</p> <p>3) 松枯れの被害を食い止めるためのこれまでの対応について</p>		